

第10期「健康づくり中央セミナー」開催  
 今期は77名が修了、推進員は延べ648名に

全老連では、1月23日(水)から25日(金)までの3日間、神奈川県葉山町にある中央福祉学院「ロフォス湘南」(全国社会福祉協議会研修施設)において、第10期目となる「健康づくり中央セミナー」を開催しました。本年度は特に、都道府県・指定都市老連における事業担当者の健康づくり・介護予防活動に対する理解を深め、



運動による健康づくり(実技風景)

今後の事業展開に資するため、「活動推進担当者研究セミナー」との併催とし、高齢期の健康づくりに必要な多角的な課題について学習しました。

このセミナーは、都道府県・指定都市段階における老人クラブの健康づくり・予防活動の牽引役となる「健康づくり推進員」の養成を目的にスタートしたもので、これまでに648名が修了し、各地で活躍しています。



修了証の授与

第10期「健康づくり中央セミナー」カリキュラム

課目	内容	講師	履修単位
基礎講座	介護予防と老人クラブ	国際医療福祉大学大学院教授 竹内 孝仁	1.5
専門講座	運動	高齢期の運動による健康づくり(講義・実技) 順天堂大学名誉教授 武井 正子	2.5
	栄養	高齢期の食生活のあり方 日本栄養士会専務理事 迫 和子	1
	医療	上手な医療の受け方 日本医師会副会長 今村 聡	1
	歯	歯・口腔の健康管理 日本歯科医師会地域保健委員会委員 増井 峰夫	1
	薬	くすりの正しい使い方 日本薬剤師会理事 石垣 栄一	1
	事故防止	高齢期に多い事故とその予防 東京消防庁防災部防災安全課生活安全担当係長 田中 富也	1
グループ学習	私たちの健康活動(※)	全国老人クラブ連合会 事務局	1
まとめ	健康づくり推進員に期待する	全国老人クラブ連合会事務局長 齊藤 秀樹	1
合計			11

※活動推進担当者の学習テーマは「健康づくり推進員の活用法」